平成１９年1月１０日

1/21 に「きかんしゃトーマスとなかまたち」ラッピング電車 最終運転記念列車を運転

―1/19～21 には、ラッピング電車 最終運転記念入場券を発売します。―

▲7200 系きかんしゃトーマス号

▲10000 系きかんしゃトーマス号

▲600 形きかんしゃトーマス号

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：佐藤茂雄）では、京阪線および大津線で、平成１８年7月２９日(土)から「きかんしゃトーマスとなかまたち」のキャラクターを描いたラッピング電車３編成を運転していますが、いよいよ平成１９年1月２１日(日）をもって運転を終了いたします。

約半年間、お子さまをはじめとしてたくさんのお客さまに親しんでいただきました。そのため、当社ではお客さまへの感謝の気持ちを込めまして最終日の1月２１日(日)に、これら３編成の列車を使用して記念列車を運転します。最後にもう一度ラッピング電車をご覧いただけるよう、京阪本線･鴨東線、交野線、宇治線、京津線、石山坂本線の全線で運転するほか、天満橋駅および坂本駅で、最後の展示を行います。

また、最後の機会に「７２００系きかんしゃトーマス号」「１００００系きかんしゃトーマス号」による「臨時特急」も運転いたします。

なお、1月１９日(金)からは「『きかんしゃトーマスとなかまたち』ラッピング電車最終運転記念入場券」を発売します。

この記念入場券は「きかんしゃトーマスとなかまたち」ラッピング電車４両をデザインした電車形の入場券(大人用４枚セット)で、切り取ってお使いいただけるよう台紙と一体になっています。また、連結パーツを切り取り、電車形入場券４枚をつなげて、ラッピング電車の思い出として飾っていただくこともできます。

記念列車および記念入場券の概要は別紙のとおりです。

©2007 Gullane(Thomas)Limited

（別紙）

１．「きかんしゃトーマスとなかまたち」ラッピング電車　最終運転記念列車

【運転日】　平成１９年1月２１日(日)

【運転内容】　(1)京阪本線･鴨東線、交野線、宇治線、京津線、石山坂本線の全線で３編成のいずれかのラッピング電車が走ります(淀屋橋～天満橋、御陵～四宮を除く)。

(2)「７２００系きかんしゃトーマス号」「１００００系きかんしゃトーマス号」による臨時特急を運転します。

(3)「１００００系きかんしゃトーマス号」は、京阪本線･鴨東線（天満橋～出町柳間)、「６００形きかんしゃトーマス号」は、京津線(四宮～浜大津間)と､それぞれ日ごろ営業運転をしていない路線でも最後の機会に臨時列車として運転いたします。

(4)京阪線では最後の到着駅となる天満橋駅で「７２００系きかんしゃトーマス号」「１００００系きかんしゃトーマス号」の展示を、大津線では坂本駅で「６００形きかんしゃトーマス号」の展示を､それぞれ約３０分～１時間行います。

詳しい運転区間、運転時刻は決まり次第ホームページでご案内いたします。
http://www.keihan.co.jp/traffic/

※ラッピング電車の運転・展示は、車両の状態やダイヤの状況により、変更または中止する場合があります。

２．「きかんしゃトーマスとなかまたち」ラッピング電車　最終運転記念入場券

【発売期間】　平成１９年1月１９日(金)初発～２１日(日)　完売次第、発売終了

【発売金額】　６００円(入場券大人用４枚セット)

【発売部数】　６，０００セット

【発売場所】　淀屋橋、天満橋、京橋、守口市、寝屋川市、香里園、枚方市、樟葉、中書島、丹波橋、四条、三条、出町柳、宇治、京阪山科、浜大津
※予約、通信販売は行いません。

【入場できる駅】京阪線各駅、京阪山科駅、浜大津駅

【有効期限】　平成１９年1月１９日(金)～２１日(日)
ご利用当日入場時刻から２時間以内、１回限り有効。

以　上